

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【ボランティアを対象とした実践的研修】

受託団体名 にほんご空間・京都

1 事業の趣旨・目的

国際交流としてボランティア日本語教師になる人が増えている。そして熱心なボランティアほど学習意欲も高く、実技・実習面でのブラッシュアップを望んでいる。しかし、基本的な実技実習の研修や指導の研修は少ないのが実情である。そこで、本ワークショップは、すべての受講者に模擬授業を課し、講師や受講者同士で評価と意見交換を行うことを中心にし、ボランティア日本語教師の実践・実習面のレベルアップを図ることを目標に行った。

2 企画委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月25日	にほんご空間・京都	杉本篤子 村井喜久美 澤山里美 辻祥代 岡本絹子	ワークショップの計画	日程調整、講師依頼、受講者のニーズについて、各回の内容の決定、事前課題の内容と提出方法、広報のやり方と分担等
6月29日	にほんご空間・京都	杉本篤子 村井喜久美 澤山里美 辻祥代	第1回のワークショップを終えて	第1回のワークショップを終えて、全体の流れや環境面での改善点、留意点を話し合う
8月5日	にほんご空間・京都	杉本篤子 村井喜久美 澤山里美 辻祥代	第1回から第3回のワークショップを終えて	受講者の満足度とニーズをアンケートを中心に読み取り、講義内容のレベルや流れ等を改善
10月21日	にほんご空間・京都	杉本篤子 村井喜久美 澤山里美 辻祥代	中級のワークショップについて	受講者のレベルとニーズにあった講義内容になっているか、模擬授業のアセスメントポイントを確認

12月16日	にほんご空間・ 京都	杉本篤子 村井喜久美 澤山里美 辻祥代 岡本絹子	ワークショップを終えて	全体として受講者がどのくらいの満足度を得られていたのか、レベル、ニーズ合った内容になっていたのかをアンケートと講師の報告書から総括。その他、日程や事前課題、広報の方法等についても反省
--------	---------------	--------------------------------------	-------------	---

【写真】



3 研修講座の内容について

- (1) 研修講座名 ボランティア日本語教師のための実践・実習ワークショップ 2010
- (2) 研修の目標 ボランティア日本語教師の実践・実習面でのレベルアップを図る
- (3) 受講者の総数 25人 (日本 25人)
- (4) 開催時間数(回数) 40時間 (10回)
- (5) 参加対象者の要件 ボランティアで日本語を教えている方
- (6) 受講者の募集方法
 - ・京都にほんご Rings のグループメールにて広報
 - ・(財)京都府国際センター、(財)京都市国際交流協会等にチラシを配架
 - ・近畿2府4県の国際交流協会、ボランティア日本語教室等をWebにて検索し、メールでチラシを送付、また、別途チラシをラミネート加工して郵送し、貼りだしを依頼した。
 - (添付資料参照)
 - ・申込みはメールにて受付
- (7) 研修会場
 - 第1回～第8回 にほんご空間・京都
 - 第9回～第10回 (財)京都府国際センター 会議室
- (8) 使用した教材・リソース
 - テキスト : 講師によるオリジナル

■主な参考テキスト

- 『みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ』（スリーエーネットワーク）
- 『標準問題集』
 - 『書いて覚える文型練習帳』
 - 『教え方の手引き』
 - 『携帯用絵教材』
 - 『導入・練習イラスト集』
- 『みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ 教え方の手引き』（スリーエーネットワーク）
- 『日本語教師の手引き～初級ドリルの作り方～』三浦昭（にほんごの凡人社）
- 『新日本語の基礎 教師用指導書Ⅰ・Ⅱ』（スリーエーネットワーク）
- 「日本語の教え方ABC」（アルク）☆☆
- 「はじめよう日本語初級」シリーズ（スリーエーネットワーク）
- 『これだけは知っておきたい日本語教育のための～教授法マニュアル70』富田隆行（凡人社）
- 『入門日本語教授法』東京YMCA日本語学校編（創拓社）
- 『国際交流基金 日本語教授法シリーズ4 文法を教える』（ひつじ書房）
- 『文化初級～楽しく話そう～』
- 『クラス活動集101』『続クラス活動集131』（スリーエーネットワーク）
- 『にほんご宝船～いっしょに作る活動集～』春原憲一郎（アスク出版）
- 『やってみよう「参加型学習！」』（スリーエーネットワーク）
- 『日本語クラスアクティビティ50』（アスク）
- 『日本語教師のための「活動型」授業の手引き』（スリーエーネットワーク）
- 『初級を教える人のための 日本語文法ハンドブック』（スリーエーネットワーク）☆
- 『初級日本語文法と教え方のポイント』（スリーエーネットワーク）☆☆
- 『はじめての人の日本語文法』（くろしお出版）
- 「日本語教師必携 すぐに使えるレアリア・生教材アイデア帳」（スリーエーネットワーク）
- 『おたすけタスク』（くろしお出版）
- 『日本語おしゃべりの種』（スリーエーネットワーク）

■参考 Web

- 日本語教育 教案の広場 「みんなの日本語版」
- 国際交流基金 日本語国際センター「みんなの教材サイト」

(9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
6月26日 10:00～15:00	口頭ドリルの進め方 (形容詞を使って)	村井喜久美 大阪YWCA専門学校教師	9人
7月17日 10:00～15:00	可能形の教え方	真田聡美 日本理工情報専門学校教師	8人
7月31日 10:00～15:00	受身形の教え方	樋口リサ 関西語言学院、クローバー学院 教師	8人
8月21日 10:00～15:00	使役形の教え方	樋口リサ 関西語言学院、クローバー学院 教師	7人
8月28日 10:00～15:00	て形の教え方	川瀬愛 ECC 国際外語専門学校教師、 国際センター 日本語養成講座 講師	9人
9月11日 10:00～15:00	初級の会話練習 『みんなの日本語』を 使って	真田聡美 日本理工情報専門学校教師	6人
9月18日 10:00～15:00	中級Ⅰ 中級全般の教え方	澤山里美 日本理工情報専門学校教師	8人
10月30日 10:00～15:00	中級Ⅱ 中級文法の教え方	澤山里美 日本理工情報専門学校教師	8人
11月27日 13:00～17:00	中級から上級への 教え方	村井喜久美 大阪YWCA専門学校教師	7人
12月4日 13:00～17:00	学習者のレベルチェッ クの方法、 漢字の教え方	川瀬愛 ECC 国際外語専門学校教師、 国際センター 日本語養成講座 講師	5人

【ワークショップの様子】



(10) 講座の評価

①受講生に対するアンケート（添付資料参照）

全回受講者にアンケートを実施し、①ワークショップにもっとも期待していた内容、②役立った内容、③役立たなかった内容、④気づいた点、改善点、⑤その他意見、感想を書いてもらった。以下に概要をまとめる。

① ワークショップにもっとも期待していた内容

前半のワークショップでは初級を中心にしたが、受講者には講師経験年数が少ない、日本語教授法などを学んでいない、教案など作ったことが無い人もおり、他の人の授業やプロの講師の授業法を見ることに大きな期待があった。後半では中級、上級を取り扱ったが、受講者は実際に教えることの難しさを経験している人も多く、日常の授業での行き詰まりや疑問、授業のポイントなど具体的な回答を得られることに対する期待が大きかった。

② 役立った内容

こちらの趣旨の通り、講師の模擬授業、受講者の模擬授業を具体的に見られることに大きな評価を得られた。授業の流れや構成などだけでなく、ツールの使い方、アクション、各自の創意工夫など、具体的に自分の授業に取り入れる項目も多く、喜ばれた。また、模擬授業後、講師はできる限り長所を評価するように努めて講評を行ったが、これもこうした機会が少ないため大変喜ばれた。また、第6回ではロールカードを作る、第8回ではハンドアウトを作るなどの作業を実施したが、作ってみることで既存のものの意図が理解できたうえ、授業の具体的な準備として役立つと評価が高かった。

③ 役立たなかった内容

初めて参加する受講者の中には「人前で恥をさらす」と模擬授業の準備をしない人もおり、他の受講者からクレームもあったが、回を重ねるごとに「役立たなかったことはない」との回答が増えた。

④ 気づいた点、改善点

受講者の経験やレベルによって、ひとりが行う模擬授業を長いと感じたり、短いと感じたりしているようだった。模擬授業の時間管理や午後から4時間のワークショップ(第9回、第10回)での休憩の取り方などに改善点を求める声があった。

⑤ その他

ほとんどがワークショップの趣旨を理解して申込みされたため、実技、実践によって多くを学べたことへの感謝の記入が多かった。

②実施主体からの研修内容結果評価

2009年度の受講者からの評価、反省点を基に、要望が多かった「て形」「可能形」「受身」「使役」「漢字」「中上級」「中級」をワークショップのテーマとした。

経験の少ない受講者の中には絵カード・文字カードの取り扱い、コーラスの指示、キューの出しかたなど基本的な技術を学ぶのも初めてという受講者もあったが、他の模擬授業や講師の模擬を見ることで大きな刺激にもなり、次回には実践してみるなど受講者の積極性がこちらにも伝わってきた。

複数受講する人の中には、事前課題をこなしてしっかり模擬授業の準備をし、回を追うごとに確実に腕を上げている受講者や自身をもって模擬授業に臨む人もあった。

教案作りという準備の重要性、導入から練習、会話練習といった授業の構成、テーマごとの指導のポイント、自分の授業の評価を受け、客観的な目で再考する機会となったことが、ボランティア日本語教師のレベルアップに大きな成果をあげたと実感している。

また、少人数でアットホームな雰囲気の中、受講者同士、また受講者と講師との交流もでき、信頼関係の中でワークショップが実施できたことがアンケートの回答からも伺え、講師にとっても大きな励みになった。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

今回のワークショップには、京都府、大阪府、滋賀県のボランティア日本語教室 19 団体から参加があった。受講者はそれぞれ技術的な向上が得られたことと思われる。ワークショップを通して学んだことを、ぜひ各々の団体で実践することが外国人支援に役立つものと信じている。

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

今回、同じ委託事業を行う交野国際交流協会からの教室見学があったり、受講者の所属団体から講習の打診があった。また、京都府下では日本語教室のゼロ地域をなくすため、「京都にほんご Rings」を中心に新しい日本語教室の立ち上げを支援しているが、にほんご空間・京都としても、こうした活動にも関わり、要望に応じていくことで他団体との連携を深め、地域のボランティア日本語教師のレベルアップに貢献していきたい。

② 研修後の人材活用

受講者が学んだことを、各教室での実践に生かしてもらえることが研修後の大きな人材活用であると考えている。今回はこの講座で学んだことを生かして、日本語学校の講師になった人もいる。アンケートの回答には、このような実践中心のワークショップを継続してほしいとの要望が多いことから、次回は今年を受講者も継続参加できるような構成でワークショップを実施したいと考えている。

(12) 今後の課題

講師に事前に受講者の名簿を配布し、それぞれの経験がわかるよう配慮していたが、大学生から 70 代の年齢差、そしてほぼ 0 から 11 年までの経験差があり、講師はどのレベルに合わせるべきかに苦慮した。受講者に講習内容が「役立った」と実感してもらうためにも、講師の教えやすさのためにも、受講者のレベルを揃えることが必要であると痛感した。次回はこの点を踏まえて、よりニーズに適したワークショップにしたい。

毎回、ワークショップの 1～2 週間前に出欠の確認と事前課題を各受講者にメールで送り、欠席分をキャンセル待ちの方に回すなど出席率を高める努力をしたが、全回の申込みを 9 月ぐらいで締め切ったため、後半の参加率が低くなってしまった。

いくつかのセグメントに分けてテーマを決め、募集方法も分割することが次回のワークショップの課題である。

【参考資料 配布チラシ】

～見て、考えて、やってみよう～

「ボランティア日本語教師のための実践・実習ワークショップ」

模擬授業を見て、一緒に考え、やってみるワークショップです。
現役の日本語教師から実践的な知識と技術を学びましょう。
あなたの授業に役立つヒントがいっぱいのワークショップです。
ふるってご参加ください！



ワークショップの日程とテーマ

	月日	時間	会場	内容(詳細はHPをご覧ください)
第1回	6月26日(土)	10:00～15:00	A	口頭ドリルの進め方(形容詞を使って)
第2回	7月17日(土)	10:00～15:00	A	可能形の教え方
第3回	7月31日(土)	10:00～15:00	A	受身形の教え方
第4回	8月21日(土)	10:00～15:00	A	使役形の教え方
第5回	8月28日(土)	10:00～15:00	A	て形の教え方
第6回	9月11日(土)	10:00～15:00	A	初級の会話練習『みんなの日本語』を使って
第7回	9月18日(土)	10:00～15:00	A	中級Ⅰ 中級全般の教え方
第8回	10月30日(土)	10:00～15:00	A	中級Ⅱ 中級文法の教え方
第9回	11月27日(土)	13:00～17:00	B	中級から上級への教え方
第10回	12月4日(土)	13:00～17:00	B	学習者のレベルチェックの方法・漢字の教え方

会場A:にほんご空間・京都(四条大宮から徒歩8分) 会場B:(財)京都府国際センター(京都駅伊勢丹ビル)

定員 : 各回10名まで

受講料 : 各回1000円

会場 : 第1回～第8回 にほんご空間・京都(四条大宮) 10:00～15:00

第9回～第10回 (財)京都府国際センター(京都駅伊勢丹ビル9F) 13:00～17:00

対象 : ボランティアで日本語を教えている方

その他 : 1回完結型で複数回の受講が可能です。

※詳細、お申し込みはホームページ (<http://j-space.sakura.ne.jp/>)

(トップページ → 「ボランティア日本語教師のための実践・実習ワークショップ」)



=====
 ☆ 日本語から広がる国際交流を目指します ☆
 にほんご空間・京都 Japanese Space Kyoto
 HP <http://j-space.sakura.ne.jp>
 =====

※本ワークショップは、文化庁『ボランティアを対象とした実践的研修』委託事業、
財団法人京都府国際センターの共催事業です。

【参考資料 アンケート回答】(原文通り)

①ワークショップに最も期待していた内容は何ですか。			
第1回	6月26日(土)	村井	口頭ドリルの進め方 (形容詞を使って)
<ul style="list-style-type: none"> ・口頭ドリルのバリエーションを増やすことを期待してきました。 ・いろいろな方の指導法や問題点について勉強させてもらう。 ・導入の仕方と授業の流れ (プロとして教えておられる方の授業を知りたい。) ・最新なり、正しい教授法を教えていただけること。 ・「授業をする」様子を見てもらい、欠点を直してもらうこと ・日本語授業ボランティアとしてそれほどキャリアもないし、「日本語教育能力検定試験」を受験して合格したわけでもないの、若干のコンプレックスを持っています。現実に日本語を教える上で、自分の経験していないことはいっぱいあるはずなので、それらについていささかでも学べれば、というだけのことです。 			
第2回	7月17日(土)	真田	可能形の教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・他の方の授業を見たかった。自分の授業の意見、感想を聞きたかった。 ・どうやったらゲームをうまくやることができるのかを知りたかった。 ・授業法を知る。 ・どのようにして授業を進めていくか? 提示の仕方等、先生方の授業の進め方 ・練習の流れを知る ・活動 (教師) のテンポを知る。 ・教え方の教授 			
第3回	7月31日(土)	樋口	受身形の教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方 ・毎回初めてのことばかりなので、指導の仕方から授業の進め方等、いつも楽しみにしています。 ・参考文献。その文法をどのように教えるか。注意点など ・ボランティア活動での日本語指導はどんなことをしているか、どんな内容をしたら良いか。 ・わかりやすい授業の進め方を教えていただく。 ・受身の文法内容理解 (自分自身…特に間接受身とは) ・楽しい導入の仕方 ・実際の授業の進め方について具体的に知りたかった ・ボランティアの教室には多様な人が来られ、ニーズがばらばらです。積み上げていない人ばかりです。教え方の手引きや解説書類は知識としては必要ですが、実際の活動にはそのまま使えません。そのためバリエーションを知りたいです。 			
第4回	8月21日(土)	樋口	使役形の教え方

- ・プロの先生がどのように授業されているのか知りたい。
- ・樋口先生の模擬授業
- ・使役形の使い分けを理解する（自動詞、他動詞等）
- ・文法的な内容、授業法
- ・使役形の導入の仕方
- ・課題の組み立てや使役形の導入
- ・授業の進め方
- ・文法をどのように教えるか
- ・例文を考えるのがいつも苦勞しています。

第5回	8月28日(土)	川瀬	て形の教え方
------------	-----------------	-----------	---------------

- ・動詞の分類の仕方、て形の分類の仕方、説明とその方法
- ・学習者に教え込むことになりがちなので、どう興味を持って理解してもらえるかが私の課題でした。
- ・レベルアップ いろいろな教え方を知ること
- ・授業の流れの汲み方や、授業内で気をつけないといけないこと等のアドバイス
- ・授業の進め方、文法の教え方
- ・むずかしい「て形」をプロの教師の方はどのように教えているか知りたい。
- ・て形の理解が深まり、授業をするにあたり、どのように教えていったらいいか、具体的にわかるようになること。
- ・授業の流し方。特にIグループの「て形」の難しい内容をどう伝えるか。
- ・授業の流れ。基本的なグループ分けの仕方
- ・導入
- ・「て形」の作り方の説明の仕方

第6回	9月11日(土)	真田	初級の会話練習『みんなの日本語』を使って
------------	-----------------	-----------	-----------------------------

- ・会話練習の展開の仕方・活用・応用の仕方
- ・新しい方法（教え方）を学べること
- ・すぐ使える学習方法を学びたかったのがためになりました。
- ・会話への導き方
- ・単に会話といわれても何をすればいいのか？ どうやってすすめていくのかがわからないので、進め方や注意点等を聞けること
- ・このような会話の講座は初めてなのでどのような講義を受けるのか楽しみにしていた。

第7回	9月18日(土)	澤山	中級I 中級全般の教え方
------------	-----------------	-----------	---------------------

- ・中級ってどんな風に教えるの？
- ・中級の教え方が難しいので、何から指導、どのように指導していくのか？ 教わりたかった。
- ・これから中級に入るところだったので、非常に役に立ちました。
- ・中級はまだ経験したことがないので、全般に興味があった。
- ・中級の教え方のポイントをつかむ。
- ・中級を教えるときに大切になるポイント。初級との違い

第 8 回	10 月 30 日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級文法の教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・中級も授業の進め方、理解のさせ方 ・中級文型の導入他 ・授業準備をするときの具体的な方法や考え方を教えていただけたらと思って参りました。いつもこれでいいのかと、わからなくなっていましたので。 ・中級の授業の進め方のポイント ・中級文法の進め方 ・中級の進め方、教え方 ・説明の仕方 ・中級の文法の教え方 			
第 9 回	11 月 27 日(土)	村井	中級から上級への教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方 ・上級の教え方 ・中級から上級に上る段階 ・中上級の指導法 各レベルの対応の仕方 ・中級と上級の違い ・上級での教室活動 ・中級～上級の授業のポイント、初級との違い 			
第 10 回	12 月 4 日(土)	川瀬	学習者のレベルチェックの方法・漢字の教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・感じの指導の仕方がまったくわからないため、手順、方法等を勉強したい。 ・授業の流し方、文法的な内容 ・実際に役立つ教え方 ・漢字の教え方 ・教え方、教える手順 			

②どのような内容が役に立ちましたか。

第 1 回	6 月 26 日(土)	村井	口頭ドリルの進め方（形容詞を使って）
<ul style="list-style-type: none"> ・先生が実際に模擬授業をされたのが良かったです。 ・板書や提示方法（絵カード等）をわかりやすくする為のアドバイス ・村井先生の模擬授業は授業の大切なポイントがよくわかりました。また、皆さんの授業を拝見して、いろいろなやり方や活動があることが分かりました。 ・いろいろな方の授業を見て、いろいろな方法を知った。 ・いろんな人の教え方を聞いて、新しい発見がありました。 ・大勢の学習者に対して、声を出させる、文型の練習をする方法が見られて良かった。 ・実践上の細部、特にコーラスやペア・ワークなど現実に経験しておられる参加者達の経験とそれに対するベテランの方々の講評的なもの。 			
第 2 回	7 月 17 日(土)	真田	可能形の教え方

- ・皆さんの授業からいい点、そうでない点を含めていろいろと学ぶことができました。
- ・真田先生の導入の仕方です。(実はもっと続けていただきたかったです)
- ・他の方の模擬授業を見ることができて勉強になりました。
- ・「アクティビティは説明するより実際に行ったほうがいい」
- ・フラッシュカードの使い方、その場での実演(手を折り曲げるなど)、具体物を使うなど、視覚に訴えるものがわかりやすいことがよくわかった。
- ・皆さんのレッスンの進め方や教材等がこれからの授業に役に立ちました。アクティビティのやり方も教えていただき、ぜひ取り入れたいと思います。
- ・「アクティビティ」についての基本的な内容や、選択するポイントが分かり、具体例を見ることができた。
- ・フラッシュカードの使い方(Tさん)

第3回	7月31日(土)	樋口	受身形の教え方
------------	-----------------	-----------	----------------

- ・模擬授業、受講者の授業へのアドバイスがとても役に立ちました。
- ・直接受身と間接受身の仕方。グループ訳を的確に指導できるやり方(可能形、ない形から)
- ・参考文献。具体的にどのように、どのような教材で教えるか。留意点
- ・他のボランティアの方がされている様子が模擬で知ることができた。
- ・文型導入のときの大切なこと(先生の説明全般)
- ・「その文型を導入することで何ができるか」を考えること、姿勢
- ・講義全般 模擬授業を通してアドバイスをいただいたこと
- ・授業者の授業も参考になりました。
- ・指人形を使っての授業の広げ方のアドバイスをいただけたこと
- ・他の人の授業を拝見して勉強になりました。導入をどのようにするかという点について、よく分かりました。
- ・他の方の様子を見て、自分の欠点にいろいろ気がつきました。皆さん、あちこちで苦勞されていることが分かり、励まされました。

第4回	8月21日(土)	樋口	使役形の教え方
------------	-----------------	-----------	----------------

- ・先生が学習者さんの立場になられて豊富な例文を用意され、「意味ある」練習を紹介していただいたこと。
- ・発表者の熱意がパフォーマンスに表れていて、初心に戻れた。(まだまだヒヨッコですが…)
- ・導入から練習へ移行、スムーズなグループ分けの仕方、場面展開の仕方
- ・フラッシュカードの出し方の工夫
- ・使役形の意味が良くわかりました。
- ・間の取り方の大事さに気づきました。
- ・他の人の授業(?)を見ることができたこと
- ・授業の流れと「みんなの日本語」の使い方
- ・参考書の紹介

- ・教科書を読みこなすというアドバイスは役に立ちました。
- ・模擬授業のあとの（特に先生方の）コメントが役に立ちました。
- ・先生の授業が役に立ちました。

第5回	8月28日(土)	川瀬	て形の教え方
------------	-----------------	-----------	---------------

- ・模擬をしていく中で行われたいろいろなコメント、アドバイスなど。
- ・語彙コントロール、短文での指導
- ・自分に無いもの（欠けているもの）、声のトーン、リズム感、アクティビティ不足。
- ・皆さんの模擬授業のアイデアがすごく参考になりました。
- ・既習の言葉を使つての授業のすすめ方
- ・テキストの既習の言葉の見方がわかってよかった。
- ・キューの出し方は今まであまり意識していませんでしたが、今日の先生の説明ではっきりしました。
- ・授業の流れを教えていただいたこと
- ・今日は皆さんの授業にいろんな工夫があつてすごく勉強になりました。
- ・自分のやり方について、ダメ出しをしていただけたこと。一人だとまったくわからない点、見過ごしてしまいがちになるので、指摘していただけるとうれしいです。
- ・授業の流れ全般
- ・すべて役に立ちました。他の方の模擬授業を見ることができたのがよかった。
- ・説明をどういったらいいのかなあと思っていたものにヒントをもらい、とてもよかったです。

第6回	9月11日(土)	真田	初級の会話練習『みんなの日本語』を使って
------------	-----------------	-----------	-----------------------------

- ・「目からウロコ」の思いでした。練習Cや本文会話は「こう指導するものだ」と思い込んでいたために、面白くなかったり、発展していかなかったりしたことがよくわかりました。
- ・みんなの日本語の練習（A，B，C）の活用法
- ・ロールカードのロールプレイ
- ・気づかなかったことがとてもよくわかりました。
- ・いろいろなパターンがあるのでとても勉強になりました。
- ・ロールカードを見たのは初めてですので、はじめはよく理解できてなかったです。ロールプレイの意味、やり方がよくわかりました。
- ・場面設定やウォーミングアップの大切さを実感しました。
- ・テキストの会話を引用する等、作り方も学ぶことができ、実践に役立てたいと思います。
- ・すべてが目新しく、特にロールカードを作るのが難しいなあと考えた。でもうまくいかなかったので、かえって勉強になった。

第7回	9月18日(土)	澤山	中級I 中級全般の教え方
------------	-----------------	-----------	---------------------

- ・すべてが目新しく感じました。初級よりも複雑になってくるので、読み落とさないようにしなくてはと思います。
- ・中級の進め方、流れはどんな点に注目して進めればいいのかわかりやすかった。
- ・中級のいろいろなテキストも見られて勉強になりました。
- ・本文に書かれている内容の読み取り、指導文型や語彙について。

- ・全体の流れ、どんなことを教えるかという具体例。
- ・中級の進め方
- ・中級のイメージがクリアになってきました。
- ・中級の進め方

第8回	10月30日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級文法の教え方
------------	------------------	-----------	---------------------

- ・自分の中で疑問に思っていることの解決。文法の理解のさせ方等が大変役に立ちました。ご指導ありがとうございました。
- ・準備の例文を作り、似ている文型の提示など。ハンドアウトの作り方
- ・誤文訂正のアプローチの仕方など、とても参考になりました。
- ・コツを教えてください、ありがとうございました。
- ・どのように下準備をしたらよいかということがよくわかりました。
- ・学習者へ渡す教材の作り方
- ・辞典や参考書を教えていただいて役に立ちました。
- ・文型指導のあり方、ハンドアウトの作り方
- ・授業の準備
- ・皆さんの模擬授業を見たり実習したこと
- ・ハンドアウトの作り方、いろいろな人の模擬を見られたこと、準備として何をしておくのか！

第9回	11月27日(土)	村井	中級から上級への教え方
------------	------------------	-----------	--------------------

- ・中級と上級の違い
- ・ニュースを使った授業の進め方
- ・全てが目新しく大いに役立った
- ・中級と上級の違いを教えてもらって、中級の内容が詳しくわかりました。
- ・新聞による読解の指導方法
- ・中級の教え方について 会話の作り方、教材の使い方について具体的に授業をどういう風に進めるか、ということ
- ・新聞とブログを両方提示するのが、とてもいい考えだと思いました。
- ・授業（教え方のポイント、授業の流れ）方法について具体的にお話を聞いたこと。

第10回	12月4日(土)	川瀬	学習者のレベルチェックの方法・漢字の教え方
-------------	-----------------	-----------	------------------------------

- ・漢字指導にも学習者に応じて必要性を確認しつつ教えていくということを知り、びっくり。
- ・プレイスメントテストについての仕方
- ・何もわからないレベルの出発でしたので、どちらもとても役立ちました。教えるときにそのパターンを良く使いました。少し自身が着いたように思います。
- ・学習者のレベルの見極め方、それに対応した教え方
- ・漢字の手順
- ・プレイスメントテストで聞く例文を考えたこと
- ・1つの漢字からその対義語や類義語まで教えられるということ、ステップを少なくするため横書きで教えるということを知りました。いろいろと知らないことを知りました。

③役に立たなかった点があればお書きください。

第1回	6月26日(土)	村井	口頭ドリルの進め方 (形容詞を使って)
<ul style="list-style-type: none">・準備をされてこなかった方が余りにも多かったような気がします。もっといろいろな人の技術を学ぼうと思ってきたので、少し残念でした。・特にありません。・ありません。・「小・中学生への日本語学習はどうあるといいか」については、日本語学習の中でも特殊な分野なのか、授業例が少なかったのが残念。・余りにも個別的な事情による参加者の疑問の提示は模擬授業の形をとらなくてもQ&Aでも良かったのではないのでしょうか。質問者がQを明確に問うことに成功しなかったからでもありましようが。			
第2回	7月17日(土)	真田	可能形の教え方
<ul style="list-style-type: none">・ありません。・特にありません。			
第3回	7月31日(土)	樋口	受身形の教え方
<ul style="list-style-type: none">・特にありません。・特になし。・本を所有し、宿題もあり、目的もある学生さんへの例は参考になりますが、実際には難しいです。			
第4回	8月21日(土)	樋口	使役形の教え方
<ul style="list-style-type: none">・基本的な知識よりも、もっと具体的な練習方法を知りたかったです。・特にありません。・特にありません。・すべて役に立った。・とても参考になりました。			
第5回	8月28日(土)	川瀬	て形の教え方
<ul style="list-style-type: none">・特記なし・特にありません。・特にナシ!			
第6回	9月11日(土)	真田	初級の会話練習 『みんなの日本語』を使って
<ul style="list-style-type: none">・それはありません。・特にありません。・ナシ			
第7回	9月18日(土)	澤山	中級Ⅰ 中級全般の教え方
<ul style="list-style-type: none">・なし・特にありません。			
第8回	10月30日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級文法の教え方

- ・特にありません。毎回勉強になることばかりです。
- ・ございません！

第9回	11月27日(土)	村井	中級から上級への教え方
-----	-----------	----	-------------

- ・特にありません。
- ・ありません

第10回	12月4日(土)	川瀬	学習者のレベルチェックの方法・漢字の教え方
------	----------	----	-----------------------

- ・特にありません。

④気づいた点、改善点があればお書きください。

第1回	6月26日(土)	村井	口頭ドリルの進め方（形容詞を使って）
-----	----------	----	--------------------

- ・模擬授業は必ず準備してくるというのをもう少し徹底されるともっと良くなるのではないかと思います。皆さんの教案もせっかくなので全員分コピーして見られれば良かったなあと思いました。
- ・個人指導だけでなく、グループレッスンにも対応できる指導を上げてよかったです。
- ・これとこれは良くないですよ、とか、これとこれは教えておかないとダメですよっていうのをもっと教えてほしかった。
- ・一方通行のレクチュアでは実りが少ないことはわかりますが、だからといって模擬授業一辺倒というのもどうでしょうか。講師の方々にとっては反面教師としてそれなりに意味があるのかもしれませんが。

第2回	7月17日(土)	真田	可能形の教え方
-----	----------	----	---------

- ・難しい文法用語をどのようにして理解させるか。盛りだくさんの内容だと分かりにくいポイントを絞ることの大切さ。
- ・特にありません。（自分の改善点が多く、学ぶことばかりです）
- ・学習者の状況に合わせた文例を選ぶことの大切さが良くわかった。あわてないで学習の流れを制御するためには、実際の授業をすると良いので、毎回の模擬授業があるといいと思いました。
- ・もっと教え方を教えてほしい

第3回	7月31日(土)	樋口	受身形の教え方
-----	----------	----	---------

- ・特にありません。
- ・大人向けが中心なので、基本的な教え方は分かったが、子供向けとは少し違うなど思った。
- ・文法用語を使わずに、文法事項をやさしく説明する方法（ポイント）を毎回教えてください。

第4回	8月21日(土)	樋口	使役形の教え方
-----	----------	----	---------

- ・やはり、いろいろなタイプの先生がいらして、いろいろな教え方があることを発見できたことです。それぞれの先生のためのコメントが大変勉強になります。
- ・制限時間なく皆さんが発表されたので、大変楽しめました。
- ・自分への改善点は多々ありますが、それ以外はありません。
- ・前回自分の模擬授業が長くなってご迷惑をお掛けしました。10分の導入は厳守したほうがいいと思いました。（人のことは言えないですが…。）一番聞きたい先生の授業が短くなってしまるのが残念です。

- ・もう少し時間があつたほうがいい
- ・10分間の授業でも準備が大変だということ
- ・参加者による模擬授業は時間が長くなりがちなので、途中で止めても良いとも思いました。

第5回	8月28日(土)	川瀬	て形の教え方
-----	----------	----	--------

- ・皆の模擬授業のあと、もっと理想的な進め方を文章（図説入りでも）いただけたらと思います。
- ・特記なし
- ・模擬授業の内容の指示の仕方をポイントを絞って伝えてほしい
- ・他の方の講評で今まで気づかなかつたいろいろな点がわかります。もう少し、わざと間違えたり、質問したりして、先生がどのようにこたえるかも練習をすればよいと思いました。
- ・模擬授業の時間が短すぎて、もう少し時間があればなあと思いました。
- ・説明言葉が多すぎる、フラッシュカードに振り回されて使いこなせてない、自分の頭の中で、教える内容が整理されていない、など自分の授業法にたくさんの課題が見つかりました。
- ・教材の作り方など、先生方のを参考に役立てたいと思います。
- ・模擬授業が10分に制限されてよかった。短縮の中にそれぞれの個性が出ていた。先生方のアドバイスがよかった。

第6回	9月11日(土)	真田	初級の会話練習『みんなの日本語』を使って
-----	----------	----	----------------------

- ・自分の今までやってきた会話について見直す必要がある。
- ・テキストの練習Cの部分にもう少し目を向けようと思った。

第7回	9月18日(土)	澤山	中級Ⅰ 中級全般の教え方
-----	----------	----	--------------

- ・集中して文を読みこむこと。
- ・ワークショップを受けるにあたっての事前課題は、できれば早めに出してもらえるとありがたいのですが、1週間前はちょっと期間が短いかも。
- ・課題2の質問文を知りたかつたです。ぜひ、次回にでも教えてください。

第8回	10月30日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級文法の教え方
-----	-----------	----	--------------

- ・とてもよくわかりました。ありがとうございました。

第9回	11月27日(土)	村井	中級から上級への教え方
-----	-----------	----	-------------

- ・午前2時間、午後2時間のほうが良いですね。

第10回	12月4日(土)	川瀬	学習者のレベルチェックの方法・漢字の教え方
------	----------	----	-----------------------

- ・このような研修がないため、これからも企画していただきたいです。長期間お疲れ様でした。そしてご指導ありがとうございました。
- ・実際の授業風景のビデオなども見せていただく機会があれば幸いです。

⑤その他どのようなことでも結構ですので、ご意見、ご感想をお書きください。

第1回	6月26日(土)	村井	口頭ドリルの進め方（形容詞を使って）
-----	----------	----	--------------------

- ・本日はありがとうございました。
- 皆さんのご指導を頂き、今後のレッスンに役立てたいと思います。
- ・初めてこのようなワークショップに参加しましたが、とても充実した内容で、また、楽しかつたで

す。ありがとうございました。

- ・4時間も長いなと思っていたのですが、アツという万身時間が過ぎてしまって短い位でした。
- ・毎回の定員も会って、まだ待機者がおられるようなら、運営にはご面倒でも参加申込者に事前の2,3日前くらいに参加の可否を確認されたらいかがでしょう。それより申込者がきちんと事前に最終的な参加について届けばいいのでしょうか。

第2回	7月17日(土)	真田	可能形の教え方
------------	-----------------	-----------	----------------

- ・前回に引き続いてすごく学ぶことが多くてありがたかったです。私は27課をまだ実際に指導したことがありませんので、いつか機会があったときは機会があったときには今日の授業の反省点を少しでも生かせたらと思います。どうもありがとうございました。
- ・先生の授業をもっと見たかったです。
- ・教案の流れを教えていただけて勉強になりました。
- ・突然の申し込みなのに、受け入れてくださってありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・毎回、たくさんの情報をいただいたり、気になっている点等も指導してくださるので、大変助かっています。
- ・学んだという実感が少ない。1回目の「い・な形容詞」の教え方の手順と定着させるための練習方法・・・とあったが、残るものが少なかった。

第3回	7月31日(土)	樋口	受身形の教え方
------------	-----------------	-----------	----------------

- ・授業の進め方のヒントがたくさん勉強できて有意義でした。ただ、私の準備不足で、次回からはもう少しきちんと準備をしたいと思いました。
- ・いつも、たくさんの事を吸収して帰れるので、今後も企画していただきたいと思います。
- ・樋口さんに教えてもらえる生徒は本当に幸せだと思いました。今後ともバイタリティ溢れる授業を頑張ってください。また、いろいろ教えてください。
- ・とても役に立ちました。忘れていたことを思い出したり、人のやり方、癖を見て自分の欠点に気づくことができました。ありがとうございました。
- ・受講者がどのようにボランティアをなさっているのか知ることができたこと。また、皆さんや先生方の熱意を感じることができたのがとても良かった。
- ・講師の方の模擬授業にうんと時間を取っていただけたらと思います。多くを学べます。
- ・また参加して勉強したいです。ありがとうございました。
- ・もし先生が学校の教師とボランティア両方されていたらその違い、工夫を教えてください。

第4回	8月21日(土)	樋口	使役形の教え方
------------	-----------------	-----------	----------------

- ・自分自身の授業のスキルアップに大変役に立ち、上達しているという実感があります。できるだけ多く出席したいのですが、仕事があるので残念です。
- ・ありがとうございました。
- ・先生方の細かい指導をしていただくことで、自己チェックや次への課題を確認できてよかったです。
- ・他の方のレッスンを見ることで、より自分の層が広がっています。
- ・いつも講師の先生がやさしくほめてくださるのがうれしいです。バシッといただいてもOKです。ご指導よろしくお願いたします。長時間ありがとうございました!!

- ・また、このようなチャンスがあったら出席したい。
- ・皆さん準備をしっかりとって模擬授業をしていて、皆さんの熱意と真剣な取り組みから教えられました。

第5回	8月28日(土)	川瀬	て形の教え方
------------	-----------------	-----------	---------------

- ・課題を私が誤解していました。私の不備ですがもう少し説明があったらとも思いました。(スミマセン) 例えば、練習→パンプラクティス、結合や代入など…
- ・少人数での授業があったため質問しやすく良かったです。今後もいろいろな授業をしていただけたらと思います。ありがとうございました。
- ・役に立つ絵カードがあったらコピーがほしいです。
- ・お世話になりました。ワークショップは養成講座の実習より充実していると思いました。ぜひ、今後も続けてください。ありがとうございました。
- ・教え方がとても丁寧でわかりやすく楽しかったです。ありがとうございました。
- ・毎回発見があり、今後も企画していただけることを期待しています。
- ・参加者がグループに分かれて考える時間がよかったと思う。聞くだけでなく、参加者が互いに工夫する時間がこれからもあるとよいと思う。
- ・模擬の10分はすぐに終わってしまうなあと思いました。

第6回	9月11日(土)	真田	初級の会話練習 『みんなの日本語』を使って
------------	-----------------	-----------	------------------------------

- ・ロールプレイは初級ではなかなか使えず、理論のみ理解していましたが、今日の実技活動を通して、大切なことが本当にわかったと思います。(身についたかは…。努力します) また、一人だと思考が固くて悩むばかりですが、ペア活動をする事でとてもいいアイデアなどいただきました。とてもよかったです。
- ・10回シリーズなので、1回ぐらいはフリートークとか、教室や授業での問題点、新しい指導法あれこれとか、そういう時間も設けてほしいと思います。
- ・少人数制がとてもよかったです。勉強しやすく、意見や考えも言いやすい。町屋のような雰囲気もよかったです。楽しく勉強できました。
- ・ウォーミングアップのポイントがよくわかりました。
- ・「みんなの日本語」の「C」の活用法がよくわかりました。
- ・文型など決まったフォームですとの違い、自分で作り出す難しさを感じました。テキストだけでなく、相手に合ったオリジナルのものが作れるので、日々勉強していきたいです。
- ・また、このような講義を聞きたい。

第7回	9月18日(土)	澤山	中級I 中級全般の教え方
------------	-----------------	-----------	---------------------

- ・自分の指導の見直しができ、次回からの指導の参考になりました。改善点を考えると頭が痛いです。
- ・中級を教えるということはとても難しいと思いました。もっと勉強しなくてはと思いました。
- ・中級は準備をしっかりとらないと、様々な質問に答えることができないので、しっかりと勉強をして行きたいと思う。
- ・出席のたびに大きな学びがあります。ありがとうございます!!
- ・最初日リーフについて話し合ったときに、いろいろな考えがあるのがおもしろかったです。

第 8 回	10 月 30 日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級文法の教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・残り少なくなっているので、次回の企画もぜひ考えていただきたいです。 ・とても勉強になりました。準備がいかにか、改めて思いました。わかりやすい授業を目指して努力しないといけないと実感しました。 ・いろいろご指導いただいてありがとうございました。1 2 月から中級を教えるので、役に立ちました。 ・英語が母国語の大学生を担当することになりました。授業を進める上での英語での指導の織り交ぜ方などポイントがあれば教えてください。 ・とてもわかりやすかった。後半が少し早かったので、復習が必要 ・すごく勉強になりました。 ・自分の弱点…前置きが長すぎてポイントがぼけてしまう。 			
第 9 回	11 月 27 日(土)	村井	中級から上級への教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろ教えていただいて、とても勉強になりました。もう少し丁寧に教えなければと思いました。このような機会がこれからも企画されることを願っています。 ・前もって準備をするのが大変だなと思う。 ・教え方を学ばせてもらってためになりました。今後の授業に役立たせてもらいます。 ・生教材の使い方がどのようにすればいいのか？ 普段気づかない点を再確認できました。次回で最終ですが、期待しています。 ・いろいろ教えていただいて参考になりました。ありがとうございました。 ・ありがとうございました。とても参考になりました。 			
第 10 回	12 月 4 日(土)	川瀬	学習者のレベルチェックの方法・漢字の教え方
<ul style="list-style-type: none"> ・来年度もぜひ続けてください。本当にお世話になりました。先生方によろしくお伝えください。 ・授業の仕方を教えていただき大変役だっています。ありがとうございました。 ・とても良かったです。ありがとうございました。 			